



地域で様々な環境活動を積極的に行っている市民、企業、児童・生徒の皆様を表彰します！



～第32回横浜環境活動賞表彰式を開催します～

地域で様々な環境活動を積極的に行っている市民、企業等の皆様を表彰する「横浜環境活動賞」は、平成5年度から開始し、令和7年度で第32回目を迎えました。

これまで、384者（市民の部197者、企業の部135者、児童・生徒・学生の部52者）の皆様を表彰し、第32回では18者（市民の部9者、企業の部5者、児童・生徒・学生の部4者）の皆様の受賞が決定しました。このたび、第32回横浜環境活動賞 表彰式を開催します。

1 日時

令和7年11月6日（木）午後2時30分から午後3時30分まで

2 会場

横浜市庁舎31階レセプションルーム

3 内容

平原 敏英 副市長より受賞者の皆様に表彰状を授与、講評 など

4 受賞者 18者（活動概要等詳細は、裏面参照）

（敬称略・五十音順）

受賞内容	市民の部（9者）
大賞	名瀬谷戸の会
実践賞	カマリヤン俱楽部
実践賞	セントワーフ横濱 管理組合 グリーンプロジェクト
実践賞	道志間伐材活用横浜サポート隊
実践賞	富岡並木ふなだまり gionbune 公園愛護会
実践賞	花の里づくりの会
実践賞	二ツ池公園愛護会
実践賞	南区さくらボランティアの会
実践賞	公益財団法人よこはまユース
企業の部（5者）	企業の部（5者）
大賞/生物多様性特別賞	中外製薬株式会社 中外ライフサイエンスパーク横浜
実践賞	原貿易株式会社
実践賞	古河電池株式会社
実践賞	宮本土木株式会社
実践賞	横浜油脂工業株式会社
児童・生徒・学生の部（4者）	児童・生徒・学生の部（4者）
大賞	横浜市立新治小学校
実践賞	横浜市立北方小学校 6年1組
実践賞/審査委員会特別賞	藤井 景心（中学1年）
実践賞	横浜市立南希望が丘中学校 ビオトープ委員会

裏面あり



GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



5 取材について

取材をご希望される場合は、令和7年11月4日(火)正午までに下記お問合せ先までご連絡ください。

6 その他

一般の方はご入場いただけませんので、ご了承ください。

(参考)「横浜環境活動賞」とは

地域で様々な環境活動を積極的に行っている市民、企業、児童・生徒・学生の皆様を表彰する制度です。これにより、環境に対する関心をより一層高めていただくとともに、地域の環境活動を推進します。

<横浜環境活動賞ホームページ>

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kankyochozen/katudo/katsudosho/>



(参考)第32回横浜環境活動賞 募集を開始します(令和7年6月9日 記者発表)

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/press/kankyo/2025/0609katsudo.html>



【受賞者一覧(全18者)】

市民の部(9者)

(敬称略・五十音順)

受賞内容	受賞者名	活動地域	活動概要
大賞	名瀬谷戸の会	戸塚区 栄区 磯子区	・地域住民や企業等との里山保全活動 ・里山における生き物調査を含む希少種の保全保護活動 ・里山イベント等、地域住民及び子どもたちを対象とした里山環境教育活動
実践賞	カマリヤン倶楽部	金沢区	・宮川に清流を取り戻す川づくり ・ゴミ拾いや草刈りなど、環境保護活動 ・地域向け講座「めだかの学校」を開校 ・生き物探しや川遊びを通して自然と触れ合うイベントを開催
実践賞	セントワーフ横濱 管理組合 グリーンプロジェクト	神奈川区	・住まいのシンボル「港の森」衰退に伴う再生計画立案、住民協働植付イベントの開催 ・生物多様性について学ぶパネル展、敷地内の森を舞台とした「自然探求講座」の開催 ・「ネイチャーポジティブ宣言」を採択
実践賞	道志間伐材活用横浜サポート隊	横浜市全域 山梨県南都留郡道志村	・横浜水道の水源涵養保安林の保全 ・間伐体験提供および間伐材活用 ・水源を守る広報活動 ・市内緑地の保全管理
実践賞	富岡並木ふなだまり gionbune 公園愛護会	金沢区	・富岡並木ふなだまり公園の水域を含む清掃、草取り、剪定などの園内整備 ・水域の水質調査、水域内・周辺陸域の生き物調査、調査結果と考察の情報発信、水質改善 ・小学校への出前授業など環境教育

次頁あり



GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



実践賞	花の里づくりの会	港北区	・神社・仏閣に花と緑を増やし、人が集まり易い環境をつくる活動 ・新羽丘陵公園愛護会及び新羽の未来をつくる会に花苗を提供 ・市立新羽小学校に卒業記念樹を提供
実践賞	二ツ池公園愛護会	鶴見区	・清掃活動 ・エコトーン維持、創出のための活動 ・生きもの調査 ・生きもの展示による啓発活動 ・エコクラブ活動による環境教育
実践賞	南区さくらボランティアの会	南区	・大岡川沿いの桜並木の保全を通して街と人をつなぐ環境活動 ・大岡川桜並木の桜の現地調査による「桜基本台帳」整備と行政への報告 ・大岡川桜並木の落葉の美化・清掃活動
実践賞	公益財団法人よこはまユース	金沢区 横浜市全域	・野島海岸の清掃活動 ・野島海浜を活用した青少年向け自然体験プログラムの提供・指導 ・野島海岸に打ち上げられた海洋ゴミを活用した環境教育プログラムの実施

企業の部(5者)

受賞内容	受賞者名	所在地	活動概要
大賞/ 生物多様性特別賞 ※同時受賞	中外製薬株式会社 中外ライフサイエンスパーク横浜	戸塚区	・自然共生サイトに登録された緑地における、継続的なモニタリング・管理の実施、地域住民や従業員が参加する環境イベントの実施 ・福利厚生棟における自然冷媒空調システムの採用など、脱フロン・気候変動対策を推進
実践賞	原貿易株式会社	神奈川区	・リユーストナーカートリッジの利用と普及の促進 ・リユーストナーを通じた脱炭素に関する啓発活動と情報発信を中小企業へ展開 ・100%再生可能エネルギーへの切替え
実践賞	古河電池株式会社	保土ヶ谷区	・再生可能エネルギーを有効活用する電力貯蔵システムの開発 ・小型月着陸実証機『SLIM』に搭載された宇宙用電池の開発 ・小学生向けエコ教室の実施
実践賞	宮本土木株式会社	磯子区	・電力を再生可能エネルギー100%に切替え ・J-クレジット制度の活用による計画的な二酸化炭素排出量の削減 ・地域で行われる環境イベントや清掃活動への参加

裏面あり



GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



実践賞	横浜油脂工業株式会社	西区	・天然原料や生分解性素材を活用した洗剤・化粧品などの環境配慮型製品の開発 ・使用済み容器の回収・洗浄・再利用 ・自社製品「ケスラー」を活用した子ども向けワークショップの実施
-----	------------	----	--

児童・生徒・学生の部(4者)

受賞内容	受賞者名	活動地域	活動概要
大賞	横浜市立新治小学校	緑区	・梅田川の生き物調査、生息する生き物の分類と保全活動 ・横浜市内では新治市民の森のみ生息を確認しているムカシツチガエルの校内での繁殖活動 ・新治市民の森の保全のための植林と下草刈り
実践賞	横浜市立北方小学校 6年1組	中区	・廃食油でキャンドルを作成するなどのリサイクル活動 ・専門家を招いて SAFについて学習 ・地域における廃食油の回収活動と呼びかけ運動
実践賞/ 審査委員会特別賞 <small>※同時受賞</small>	藤井 景心（中学1年）	横浜市全域	・ビーチクリーンの清掃ボランティア活動 ・海洋プラスチック汚染に関する研究 ・環境をテーマとしたアート作品の制作 ・企業・団体と連携した海洋プラスチック汚染に関する啓発活動
実践賞	横浜市立南希望が丘中学校 ビオトープ委員会	旭区	・ビオトープ池と観察池の掃除、生物の観察 ・池の生物の保護、外来種の駆除 ・SDGs目標(14.15)をテーマにしたクイズや新聞による広報活動 ・池の老朽化に伴う再整備活動

**YOKOHAMA
GO GREEN**

「YOKOHAMA GO GREEN」は、2050 年の脱炭素社会の実現に向け、横浜市と市民・事業者の皆様が一丸となって脱炭素・環境施策を推進するためのスローガンです。

「GO GREEN」には「環境にやさしい行動をとる」という意味があります。

お問合せ先

みどり環境局環境活動事業課長 森山 晴美 Tel 045-671-3830



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

